

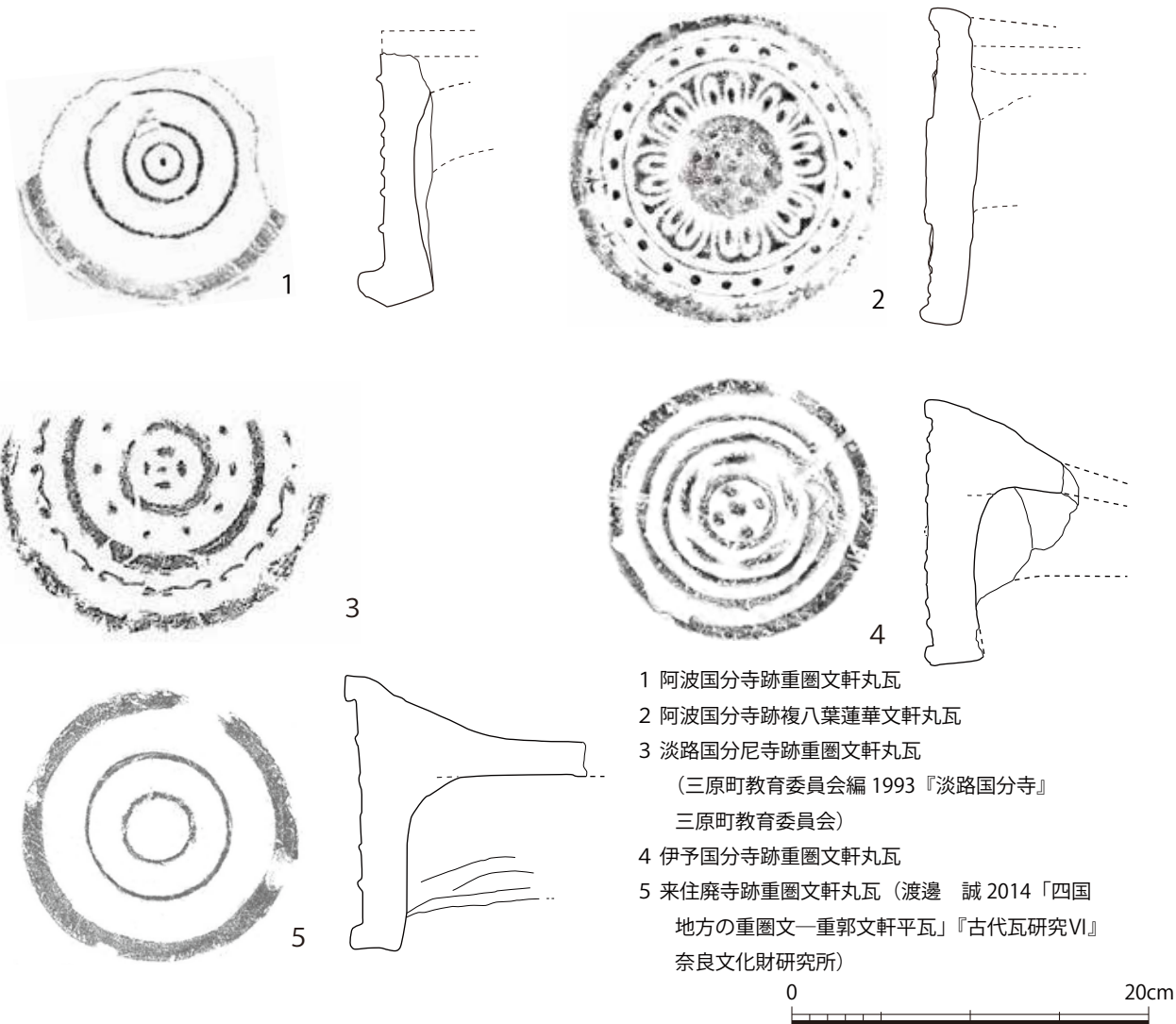
図1 南海道におけるおもな古代寺院跡及びその関連遺跡



開法寺跡出土瓦

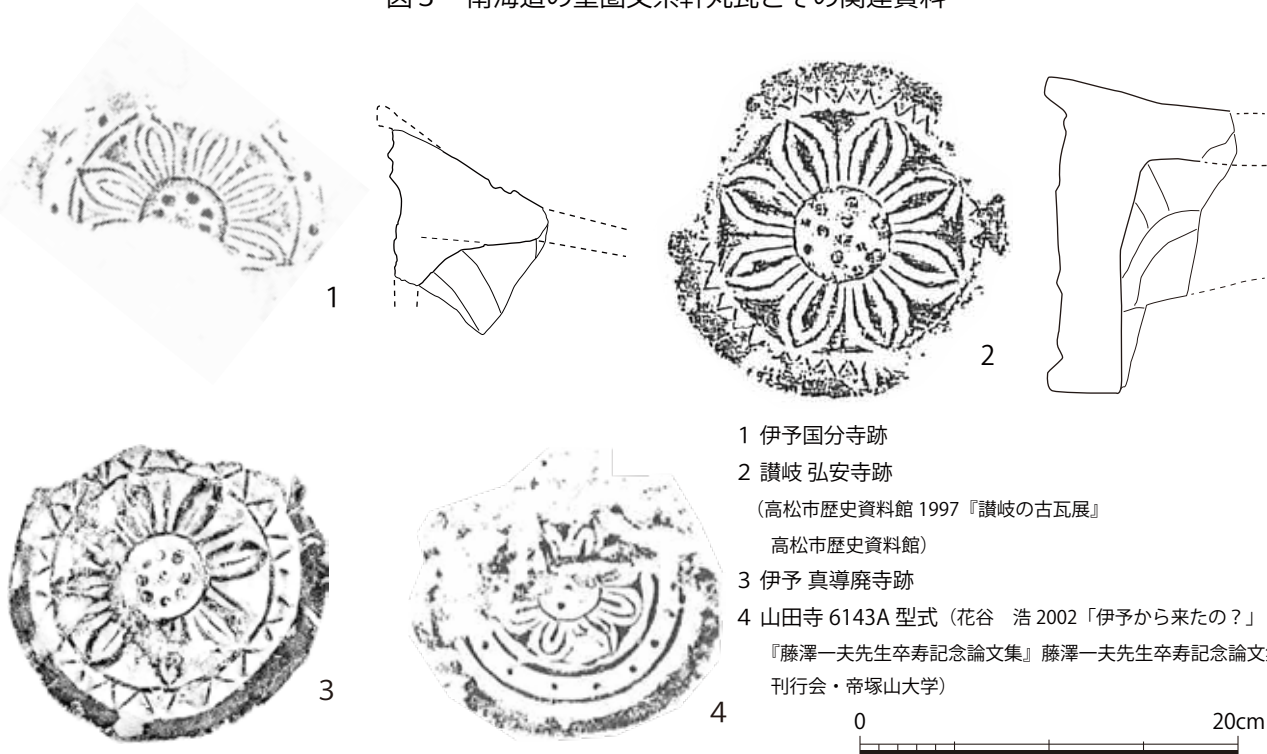


図2 7世紀後半における同範・同文瓦の分布



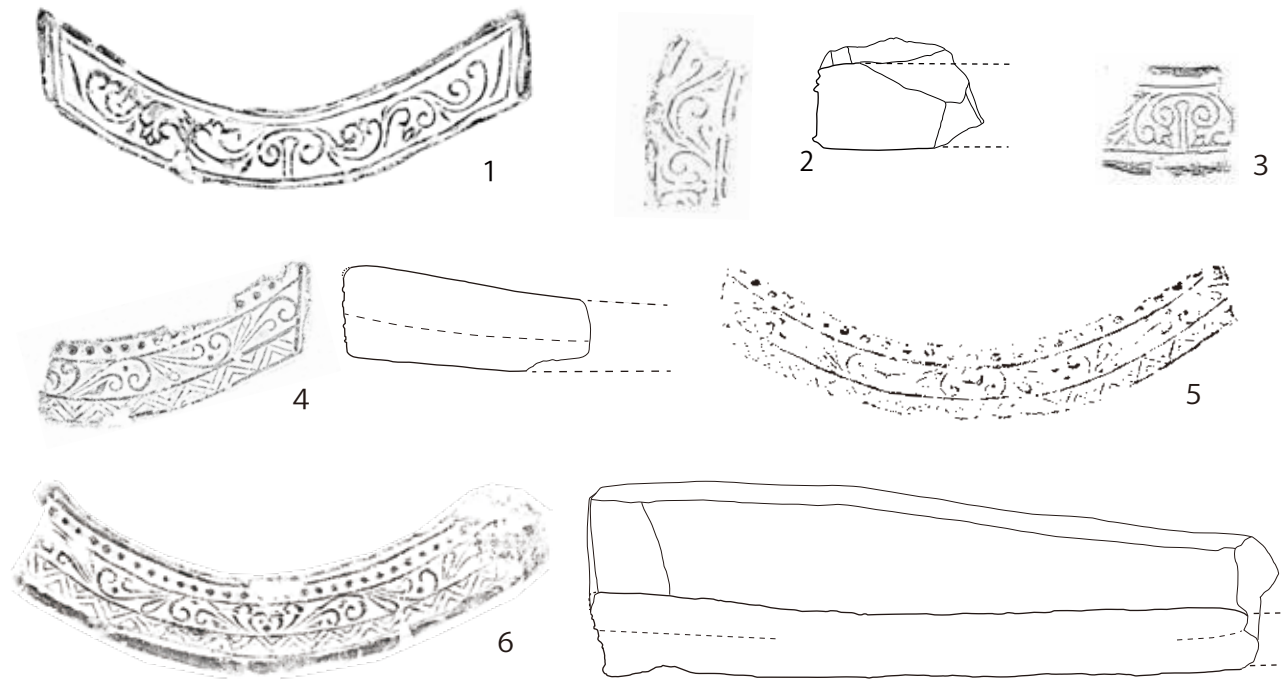
- 1 阿波国分寺跡重圏文軒丸瓦
- 2 阿波国分寺跡複八葉蓮華文軒丸瓦
- 3 淡路国分尼寺跡重圏文軒丸瓦
(三原町教育委員会編 1993 『淡路国分寺』
三原町教育委員会)
- 4 伊予国分寺跡重圏文軒丸瓦
- 5 来住廃寺跡重圏文軒丸瓦 (渡邊 誠 2014 「四国
地方の重圏文—重郭文軒平瓦」『古代瓦研究VI』
奈良文化財研究所)

図3 南海道の重圏文系軒丸瓦とその関連資料



- 1 伊予国分寺跡
- 2 讃岐 弘安寺跡
(高松市歴史資料館 1997 『讃岐の古瓦展』
高松市歴史資料館)
- 3 伊予 真導廃寺跡
- 4 山田寺 6143A 型式 (花谷 浩 2002 「伊予から来たの？」
『藤澤一夫先生卒寿記念論文集』藤澤一夫先生卒寿記念論文集
刊行会・帝塚山大学)

図4 伊予国分寺跡出土単弁八葉蓮華文軒丸瓦とその関連資料



- 1 伊代 真導廃寺跡
- 2 伊予国分寺跡
- 3 阿波 立善寺跡
- 4 阿波 石井廃寺跡
- 5 阿波 入田瓦窯跡
- 6 阿波国分寺跡



図5 南海道の6703型式系軒平瓦及びその関連資料

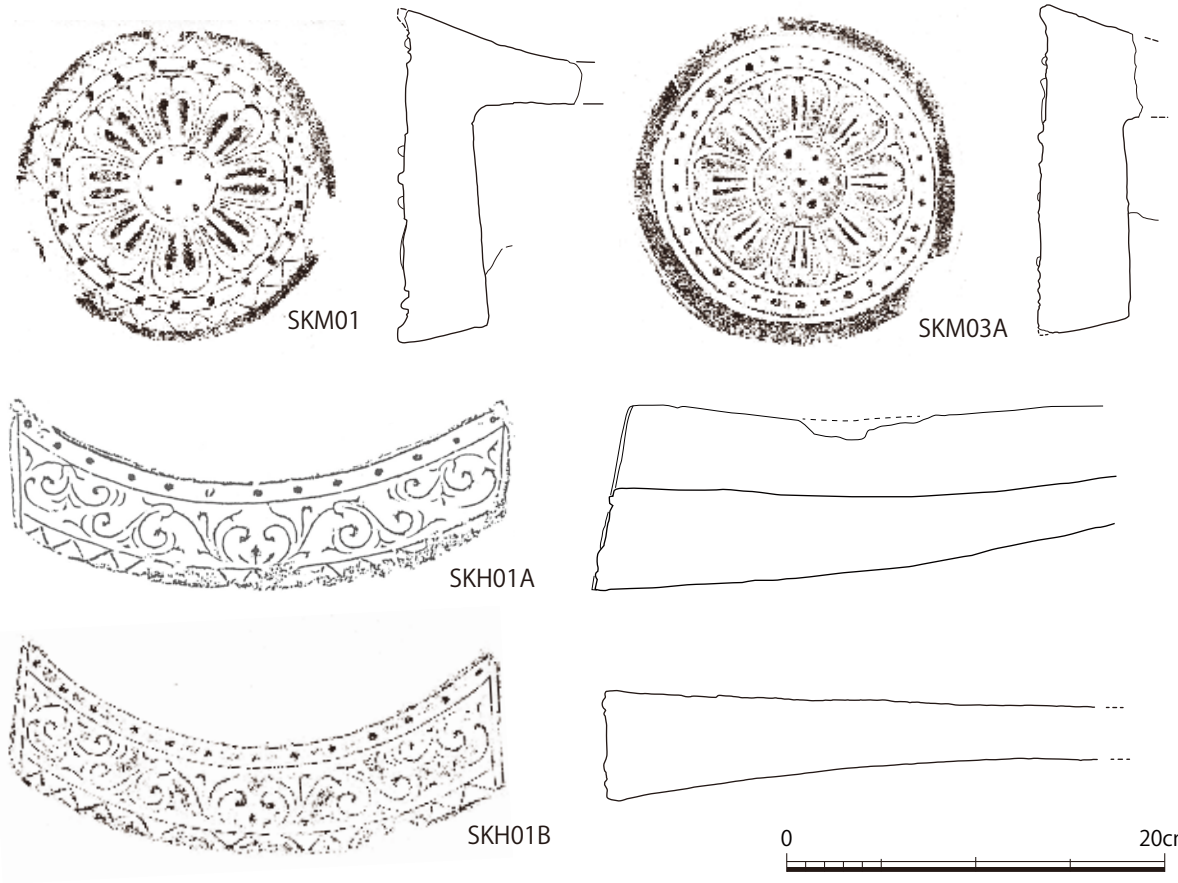


図6 讃岐国分寺跡の代表的な創建瓦

出典：国分寺町教育委員会編 1996『特別史跡讃岐国分寺跡 保存整備事業報告書』国分寺町教育委員会

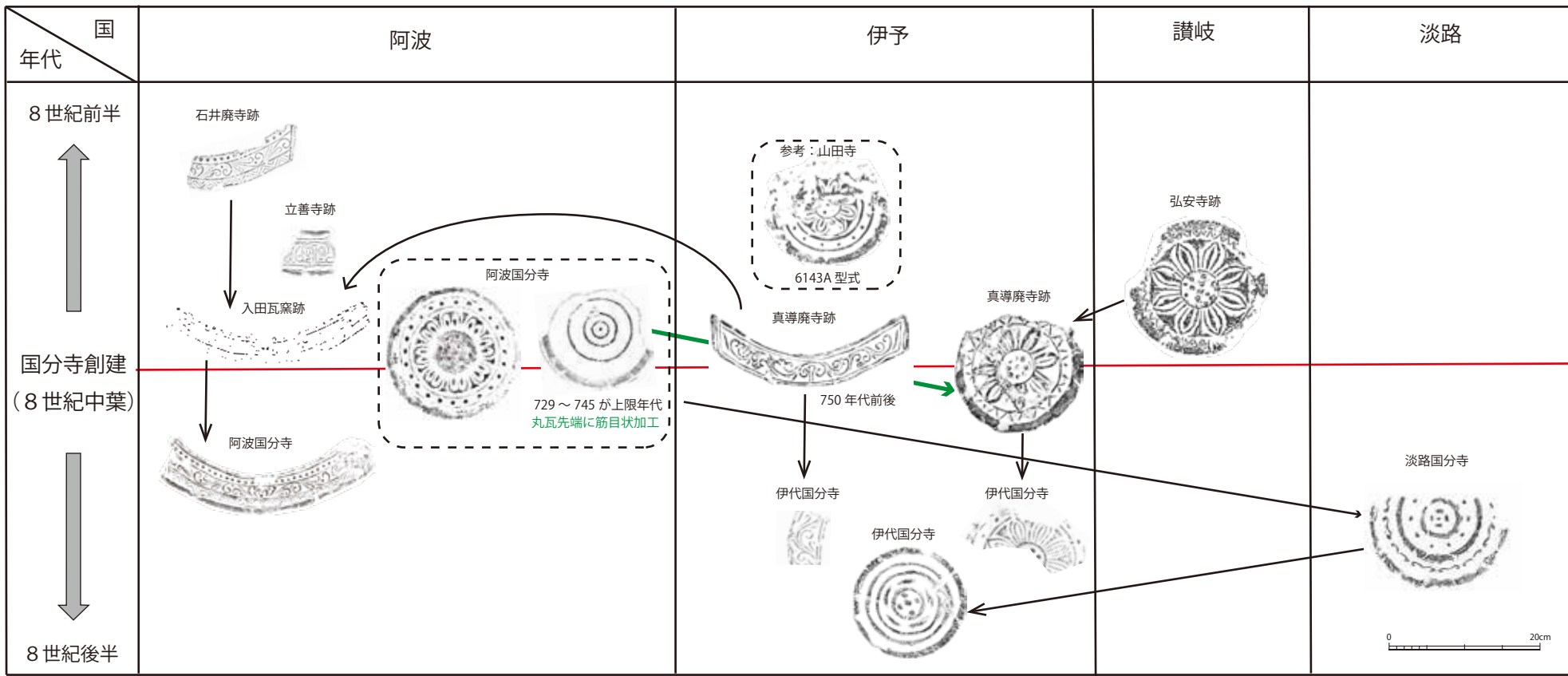


図7 国分寺創建期前後の瓦当文様の系譜

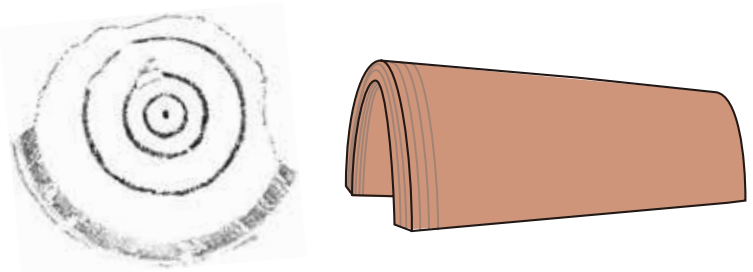


図8 阿波国分寺跡重圏文軒丸瓦の丸瓦先端加工（模式図）